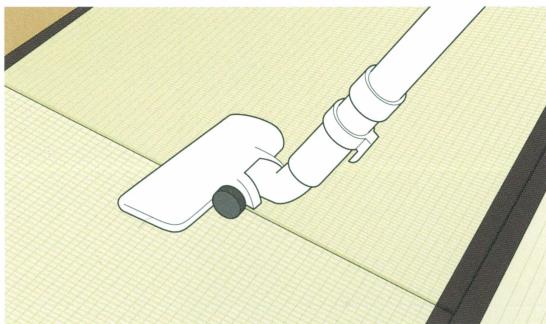


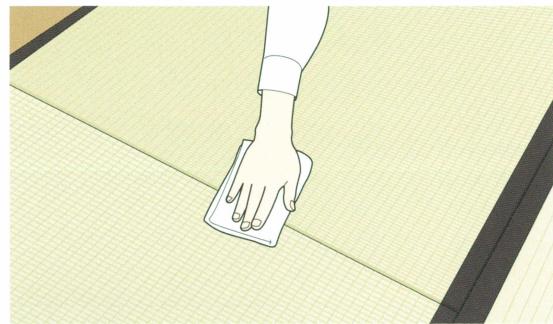
Q 置のお手入れは？

A 掃除機は置の目に沿って、ていねいにかけましょう。目に反して掃除機をかけると、置を傷める原因になることもあります。水拭きをするときも置の目に沿って拭いてください。

■ 置のお掃除方法



置は見た目では分からなくても、ホコリがたまります。掃除機は置の目に沿って、ていねいにかけましょう。目に反して掃除機をかけると、置を傷める原因になることもあります。



水拭きをするときも置の目に沿って拭いてください。置は水分を嫌います。必ず固く絞った雑巾を使用してください。水拭きの後は乾拭きも忘れずに行いましょう。

■ 置の交換時期

置表の交換には置表の裏側を再利用する「裏返し」（床暖房用置の場合、裏返しはできません）置表を新しいものにする「張り替え」置ごと交換する「置取り替え」があります。交換時期は使用頻度にもよりますが「裏返し」の場合は約3年「張り替え」の場合は約5年「置取り替え」の場合は10年～15年とお考えください。また、交換の方法によって費用も異なります。交換をご希望の方は、弊社サポートセンターまで、ご連絡下さい。

■ 床面に穴をあける場合



床暖房が入っている場合、置の厚さは約12mmです。置の直ぐ下には細かく床暖房配管が張り巡らされていますので、ゴザなどの敷物をされる場合、ピンや画鋲などは絶対に使用しないでください。配管を傷つけ、漏水の原因となります。

△ 注意

置をめくる際、マイナスドライバーなどを使用する場合は、配管を傷つけないようにご注意ください。